

ながさわ保育園お遊戯会について

日頃より保育園運営にご理解ご協力を頂き、ありがとうございます。

令和3年度お遊戯会の日程につきましては、先日の保育園ブログの中でお知らせしました通り、令和4年1月27日(木)・28日(金)とさせて頂きました。通知が遅くなり申し訳ございませんでした。

今年度のお遊戯会につきましては、分散型の有観客開催を予定しております。但し、社会情勢等により予定を変更せざるを得ない場合がありますので、ご承知おき下さい。

さて、先日は保育参観（ひよこ組・りす組は現在進行中、うさぎ組はこれからですが）にご協力頂きましてありがとうございました。普段、保護者の方からは見えない、子どもたちの園での「素の姿」、また子どもたちの成長・発達を感じて頂けたのではないのでしょうか。このように子どもの成長を可視化し、分かりやすくお伝えすることは園行事の最も重要な役割の一つです。

保育における教育は「教える」ことではなく、環境を通して子どもの総合的な「発達を保障する」ことです。行事の為に特別に練習を重ねたパフォーマンスは確かに観る者を感動させると思います。また客観的に見れば、クラス全員で成し遂げたものは「達成感があるだろう」と感じるかもしれません。しかし、「達成感」というのは「自分がそれをやりたい」と思い、実現できたときにはじめて感じるものです。保育園のような子ども集団では皆が一樣にやりたいことが同じということはありません。一人一人の思いや個性を尊重し、それぞれの達成感を味わえるような保育を心掛けなくてはなりません。その中での行事の位置付けは、日々の保育の積み重ねによる成長・発達を保護者の皆様に分かりやすくご覧頂けるような、一つの「節目」である必要があります。

このことを明確にするため、行事の名前を「お遊戯会」から「生活発表会」へと変更させて頂きます。

日々の保育において、何か特別に難しいことを練習してできるようになったことを喜ぶのではなく、ご家庭と保育園が一緒になって、子どもたちの発達や成長を喜び合えるよう、子どもたちの「自ら育とうという力」を信じ、これからも温かく見守っていただける子どもを育てる保育を心掛けていこうと思います。何卒ご理解を頂きますよう宜しくお願い致します。

ながさわ保育園
園長 中瀬弦偉